

都道府県名	事業名	研修名または取組名
福井県	看護職員資質向上推進事業	中小規模病院への認定看護師出前講座 派遣事業

### 取組のポイント

○県内の認定看護師を活用し、中小規模病院の看護職の資質向上を目指す。

### 福井県プロフィール

人口	790,000 人 <sup>1)</sup>	面積	4,190.43km <sup>2</sup> <sup>2)</sup>
就業看護職員数	11,775 (10,919.8) 人 <sup>※</sup>	病院数	70 <sup>4)</sup>
		(再掲) 200 床未満の病院数	55 <sup>4)</sup>
就業看護師数	7,958 (7,443.8) 人 <sup>3)</sup>	一般診療所数	582 <sup>4)</sup>
就業准看護師数	3,096 (2,781.5) 人 <sup>3)</sup>	助産所数	26 <sup>5)</sup>
就業保健師数	503 (488.5) 人 <sup>3)</sup>	介護老人保健施設数	36 <sup>6)</sup>
就業助産師数	218 (206) 人 <sup>3)</sup>	訪問看護ステーション数	69 <sup>6)</sup>

注：就業看護職員数・就業看護師数・就業准看護師数・就業保健師数・就業助産師数の数値は、実人数であり、( )内は常勤換算

※ 就業看護職員数は、就業看護師数・就業准看護師数・就業保健師数・就業助産師数の合計から算出

### 背景・経緯

急速な高齢化の進展や在宅医療の充実に伴う医療ニーズの増加、安全・安心な質の高い医療の提供、予防対策の充実を図るため、保健・医療・福祉の各分野において看護職員の充実が必要となっている。

このため、看護職員の充足を図るとともに、新たな健康課題や複雑・多様化する保健や医療ニーズに対応できる質の高い看護職員の養成を図ることが必要となっている。

しかし、中小規模病院は経済的・人的な原因により集合研修を行いにくいという現状がある。そこで福井県では、集合研修が行いにくい中小規模病院の看護師研修充実事業として、公益社団法人福井県看護協会（以下、県看護協会）を通じて平成 26 年度から中小規模病院への認定看護師出前講座 派遣事業を実施している。

1) 総務省統計局：人口推計（平成 26 年 10 月 1 日時点）

2) 国土交通省国土地理院：平成 26 年全国都道府県市区町村別面積調（平成 26 年 10 月 1 日時点）

3) 厚生労働省：平成 26 年衛生行政報告例（就業医療関係者）の概況（平成 26 年末時点）

4) 厚生労働省：平成 26 年医療施設調査（平成 26 年 10 月 1 日時点）

5) 厚生労働省：平成 26 年衛生行政報告例（平成 26 年度末時点）

6) 厚生労働省：平成 26 年介護サービス施設・事業所調査（平成 26 年 10 月 1 日時点）

## 取組の概要

研修名または取組名	中小規模病院への認定看護師出前講座 派遣事業
<目的>	集合研修に参加しにくい状況にある中小規模の医療機関に勤務する看護職員の知識・技術の向上を図る。
<内容>	県内の認定看護師を活用することにより、各医療機関のニーズにあった院内および在宅の場で必要な専門的な内容の研修を開催する。(講義、演習、症例検討会、カンファレンス等)
<対象者>	中小規模県内医療機関
<委託先>	公益社団法人福井県看護協会
<期間>	通年
<予算>	200万円/年

## 取組の具体的な内容

### 県内の中小規模病院の研修を支援

中小規模病院は、自施設の看護職員が院外の研修を受講する際の費用や、院外から講師を招くための費用などを負担する経済的余裕がないことや、研修を受講する看護職員の代替要員の確保が困難であるなどの理由により、集合研修を行うことが困難なケースが少なくない。

そこで福井県では、平成26年度から県内の認定看護師を活用し、中小規模病院に対して、無料で出前講座を行っている。この出前講座では、派遣先である中小規模病院が研修の内容を選ぶことができ、講師である認定看護師は県内の施設から派遣され、講義や演習などの研修を開催している。この事業によって、集合研修を行うことが困難な病院に勤務する看護職員においても、専門的な知識を持った講師による研修を受けることが可能となっている。

なお、この事業は県看護協会に委託し、実施している。

### 研修の企画・実施

研修の企画・実施の際は、県内で活躍している認定看護師の中から、支援対象である中小規模病院が希望する研修に合致した分野の認定看護師を派遣し、支援している。

なお、福井県では平成27年度時点で、感染管理、皮膚排泄ケア、慢性呼吸器疾患看護など、20分野の認定看護師が活動している。(表1)

【表1】平成27年度 福井県内の認定看護師分野および認定看護師数

認定分野	認定看護師数(人)	認定分野	認定看護師数(人)
感染管理	20	摂食・嚥下障害	7
皮膚排泄ケア	16	糖尿病看護	4
慢性呼吸器疾患看護	17	透析看護	5
救急看護	11	乳がん看護	5
緩和ケア	10	手術看護	8
がん化学療法看護	10	新生児集中ケア	2
がん性疼痛看護	9	慢性心不全看護	2
集中ケア	9	訪問看護	4
認知症看護	6	がん放射線療法看護	1
脳卒中リハビリテーション看護	6	不妊症看護	1
合計			153

### 受講者数は年間延べ1000人以上

平成26年度の受講者数は、28施設延べ1000人以上であった。研修内容としては認知症看護、感染管理、摂食・嚥下障害に関するものが多く、その他に救急看護や皮膚排泄ケアに関するものが実施されていた。

また、受講者の職種においては、看護師、介護職、看護補助者、リハビリ関係者、事務、栄養士、ケアマネージャー、薬剤師、医師、放射線技師など、多職種が受講している。(表2)

### 受講者および講師からの反響

派遣先の中小規模病院からは、「院外研修になかなか参加できない職員が参加でき、

2回開催したことで職員のほとんどが参加できてよかった。」「今まで興味を示さなかったスタッフにも様々な事例とともに講義してくださりわかりやすかった。」「当院の事情に合わせた日程で開催できて良かった。」などの意見があった。このことから、派遣先の施設が研修内容を選ぶことができることや派遣先の施設で研修が開催されることが、研修の参加につながっていると思われる。

講師である認定看護師からは、「多くの参加者が来て下さり、また講義中も真剣に話を聞いておられて大変やりがいのある講義でした。」という意見があった。また、この出前講座は認定看護師の更新に必要な研修実績として申請できる。

【表2】平成26年度 研修実施状況

施設 No	講師の認定分野	研修内容	回数	受講者(人)	受講者の職種													
					看護師	訪問看護師	介護職	看護補助者	リハビリ関係職	栄養士	医師	薬剤師	放射線技師	臨床検査技師	ケアマネージャー	事務	その他	不明
1	認知症看護	認知症の人のケアを考える	1	47	○		○				○						○	
2	認知症看護	回復期病院の認知症ケアを考える	1	27	○		○		○									
3	認知症看護	認知症を理解しよう	2	47	○		○	○	○	○		○	○	○		○		
4	認知症看護	認知症患者の理解 専門職としてのかかわり方	1	56	○		○		○	○		○				○		
5	認知症看護	認知症の人のケアを考える症状と対応のヒント	1	26	○		○	○						○				
6	認知症看護	認知症ケア	1	38	○	○		○	○	○		○				○		
7	認知症看護	認知症看護	1	42	○				○			○						
8	感染管理	今日から始める感染対策	2	87	○		○		○	○					○	○	○	
9	感染管理	不明	1	不明	○													
10	感染管理	感染対策の基本	1	135	○			○									○	
11	感染管理	不明	1	不明	○													
12	感染管理	認知症高齢者の理解と対応	1	44	○			○	○							○		
13	摂食・嚥下障害	摂食嚥下障害がある患者の看護	1	20	○													
14	摂食・嚥下障害	嚥下障害の病態 嚥下評価・安全な食事介助方法	1	35	○		○	○	○									
15	摂食・嚥下障害	摂食嚥下障害のアセスメント	1	42	○		○				○						○	
16	慢性呼吸器疾患看護	慢性呼吸器疾患患者の特徴と看護 COPD	1	38	○				○								○	
17	慢性呼吸器疾患看護	呼吸器学習会	1	35	○			○	○	○		○	○			○		
18	救急看護	高齢者の急変予想と対応について	1	47	○			○	○							○		
19	救急看護	急変徴候のアセスメント 緊急時の報告の方法	1	9	○						○					○		
20	緩和ケア	緩和ケア勉強会	1	11	○				○									
21	緩和ケア	終末期がん患者の症状マネジメント	1	43	○							○						
22	慢性心不全看護	慢性心不全患者の治療看護	1	51	○	○			○									
23	慢性心不全看護	慢性心不全看護	1	31	○				○								○	
24	皮膚排泄ケア	高齢者のスキンケア	1	42	○		○		○	○	○	○						
25	糖尿病看護	糖尿病の教育について	1	15	○													
26	透析看護	透析看護	1	10	○													
27	手術看護	手術看護	1	14	○													
28	訪問看護	在宅医療推進のために～訪問看護ステーションの運営と看護の実際～	1	18	○											○		
合計			30	1010	457	0	105	74	63	9	4	5	1	0	9	18	48	217